



かすみがうら市
KASUMIGAURA

議会だより

No.48

目次 CONTENTS

- P2-3 12月定例会提出議案
- P4-7 決算審査特別委員会
- P8 議案審査特別委員会議案質疑
- P9 委員会活動
- P10-15 一般質問
- P16 コラム



▲冬に咲くビオラ(わかぐり保育所)



公の施設使用料等に関する条例提案
～市民の意見を踏まえた見直しを
行い可決されました～

平成28年 第4回定例会



平成28年第4回定例会は、12月6日から12月22日までの17日間の会期で開催されました。今定例会では、一部の案件以外については、『平成28年第4回定例会議案審査特別委員会』を設置のうえ付託し慎重審査を行いました。また、12月7日、8日、9日、12日の4日間において一般質問（後頁P10～15）を行いました。

議案等の審議結果

▼ 報告第8号
専決処分事項の報告について
(損害賠償の額の決定及び和解について)

▼ 報告第9号
専決処分事項の報告について
(損害賠償の額の決定及び和解について)

▼ 議案第55号
平成27年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

▼ 議案第56号
平成27年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

▼ 議案第57号
平成27年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

▼ 議案第58号
平成27年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

▼ 議案第59号
平成27年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

▼ 議案第60号
平成27年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

▼ 議案第61号
平成27年度かすみがうら市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

▼ 議案第70号
かすみがうら市公の施設の使用料等に関する条例の制定について

請願の趣旨や市民からの意見に配慮した内容に見直しを行い、さらに、料金体系の不均衡の是正を図るため、市の公共施設全体の使用料と、免除や減額の制度が構築されました。

▼ 議案第71号
かすみがうら市千代田講堂設置及び管理に関する条例の制定について

千代田公民館講堂の利用目的について、より多くの人が多目的に利用できる施設にするものです。

▼ 議案第72号
かすみがうら市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▼ 議案第73号
かすみがうら市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

認定

認定

認定

可決

可決及び認定

認定

認定

認定

可決

可決

可決

▼▼ 議案第74号
かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

▼▼ 議案第75号
平成28年度かすみがうら市一般会計補正予算(第3号)

可決

▼▼ 議案第76号
平成28年度かすみがうら市一般会計補正予算(第4号)

可決

主なものとして、空き家調査業務委託料と国民健康保険特別会計への繰り出し金を増額するものです。

▼▼ 議案第77号
平成28年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

可決

▼▼ 議案第78号
平成28年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

可決

▼▼ 議案第79号
平成28年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算(第2号)

可決

▼▼ 議案第80号
平成28年度かすみがうら市水道事業会計補正予算(第2号)

可決

▼▼ 議案第81号
第2次かすみがうら市総合計画基本構想の策定について

可決

平成29年度から平成38年度までの10年間に於ける本市の行政運営全般の指針となる最上位に位置づけられる計画とするものです。

▼▼ 議案第82号
市道路線の認定について(下稻吉地内)

可決

▼▼ 委員会発議第2号
後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書(案)

取下げ

▼▼ 委員会発議第3号
「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書(案)

取下げ

委員会発議第2号及び第3号
文教厚生委員会委員長からの申し出により、取下げが承認されたものです。

▼▼ 委員会発議第4号
奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書(案)

可決

委員会への調査付託の件(調査終了)について

決定

閉会中の所管事務調査について

決定

請願・陳情の審査結果

▼▼ 請願第4号
「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願書

不採択

▼▼ 請願第5号
「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願

不採択

▼▼ 請願第6号
奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書の採択を求める請願書

採択

▼▼ 請願第7号
霞ヶ浦南小学校プールの環境改善を求める請願書

採択

第1回臨時会 審議結果

平成29年第1回臨時会が、1月27日に開催され、本会議において慎重審議を行いました。

▼▼ 報告第1号
専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)

▼▼ 議案第1号
平成28年度かすみがうら市一般会計補正予算(第5号)

可決

一般会計決算審査特別委員会

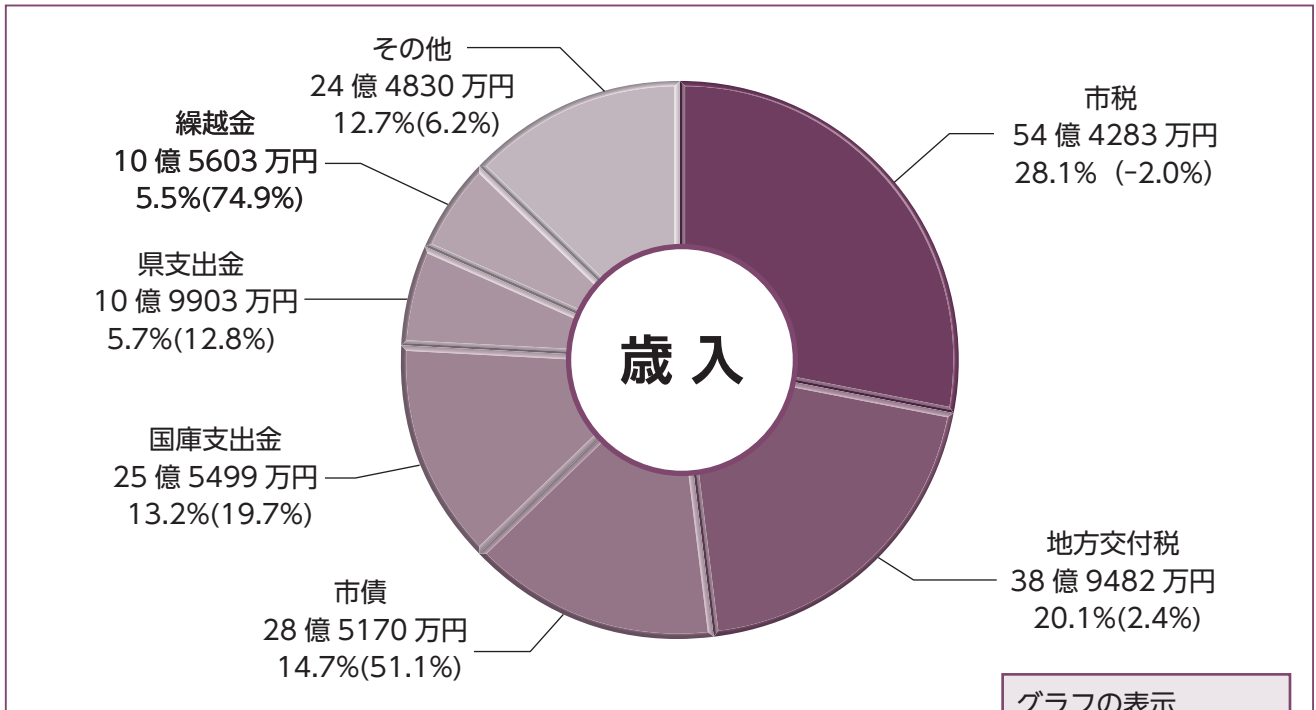
一般会計決算審査特別委員会は7名の委員で構成。

(9月26日～28日開催)

○委員会付託案件の審査

・平成27年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

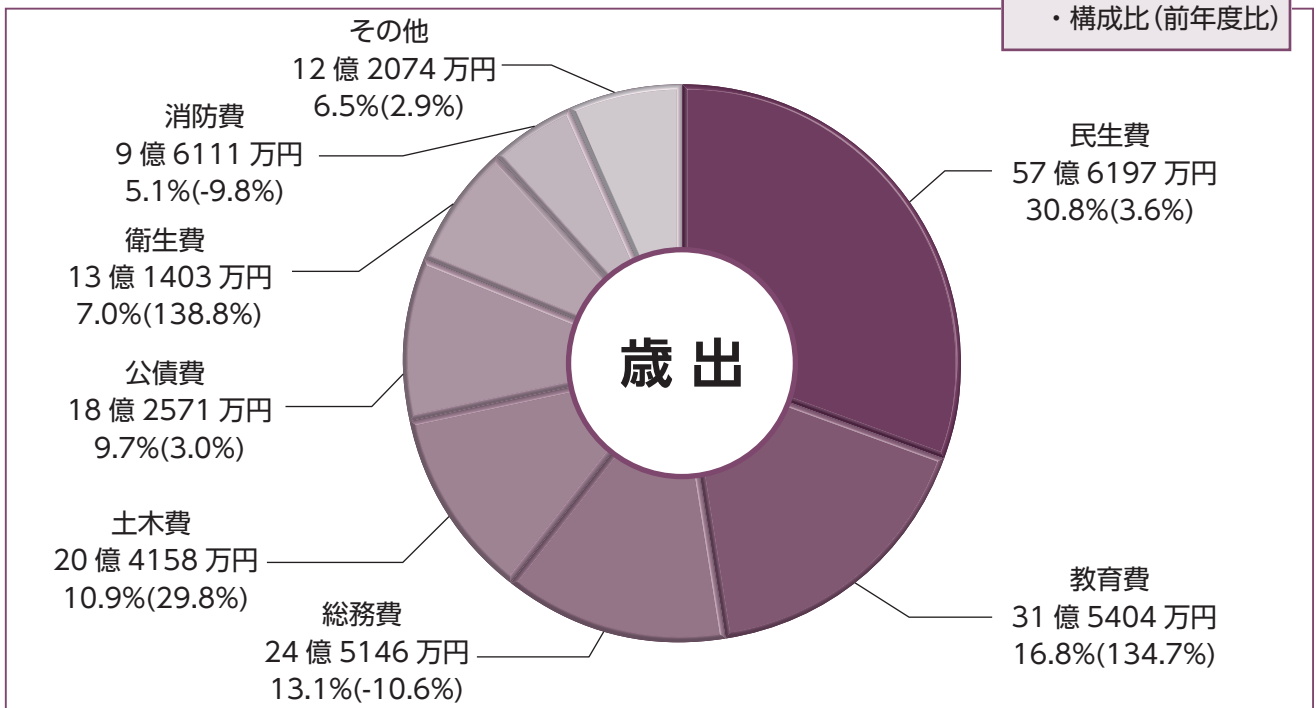
【歳入総額】 193億4777万887円



グラフの表示

- ・区分
- ・決算額
- ・構成比(前年度比)

【歳出総額】 187億3068万3508円



○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q まち・ひと・しごと創生事業の委託料の内容は。

A 総合戦略等策定支援調査業務の委託、また、企業誘致PRツール作成業務委託としてホームページの構築とパンフレットの作成です。

そのほか地域資源活用開発等業務でサイクリングプログラム構築に向けた調査の業務委託です。

Q 消火栓について、現在、かすみがうら市にどのくらい設置されているのか、また今後の設置予定は。

A 現在、1,061カ所設置しております。今後も毎年消火栓を4基新設する予定です。

Q 有害鳥獣対策事業のカラスやカルガモの駆除目標に対して実績が達成されていない要因は把握しているか。

A 猟友会から駆除に必要な猟銃の弾数が足りないという意見があります。平成28年度については、駆除に必要な弾数を増やし、その対応をお願いしています。

Q マイナンバーカードの申請3,448人に対して交付が1,617人だが、交付を受けていない方の対策は。

A 現在、平日の窓口受け取りに加え、毎週木曜日19時まで窓口を延長してのマイナンバーカード交付、さらには月2回、第2第4日曜日の交付をしております。

Q 生活困窮者自立支援業務委託の内容は。

A 生活困窮に至る前の困窮者等に対し相談窓口を実施し、生活困窮に至らないようなサービス利用のプランを作成し自立を促しております。

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会は7名の委員で構成。(9月26日開催)

○委員会付託案件の審査

- ・平成27年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成27年度かすみがうら市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

特別会計決算総額 【歳入】 113億5366万4412円
【歳出】 110億7487万2394円

特別会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	59億6006万円(10.0%)	58億0434万円(11.1%)
後期高齢者医療特別会計	6億5901万円(-0.1%)	6億5671万円(-0.2%)
下水道事業特別会計	10億9319万円(-0.1%)	10億7895万円(-0.1%)
農業集落排水事業特別会計	4億2502万円(-0.3%)	4億1714万円(-0.5%)
介護保険特別会計	32億1636万円(5.8%)	31億1770万円(3.9%)

水道事業会計決算の内訳

	歳入	歳出
水道事業会計収益的収支	10億2194万円(-1.4%)	9億4622万円(-11.9%)
水道事業会計資本的収支	1億4040万円(-48.2%)	4億4160万円(-25.5%)

※資本的収支額で不足する金額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q 農業集落排水事業について、今後はどのような推進活動をしていくのか。

A 戸別訪問に重点を置きながら引き続き推進活動を進めます。

Q 浄化槽から農業集落排水への切替え接続に対する助成金の内容は。

A 平成27年度については、1基あたり5万円を上限とした浄化槽撤去助成金2件の申請がありました。平成28年度については、助成金額を見直し、1基あたり9万円としております。

Q 国民健康保険税の滞納の状況は。

A 平成27年度分は世帯数で1,042世帯、1億538万4661円の滞納があります。

Q 水道の漏水調査業務委託とは、どのような方法で行っているのか。

A 訓練を受けた者が各家庭を訪問し、聴診器を当てて、メーター器の漏水を検査・確認するものです。

Q 水道の給水戸数が増えている理由と、給水人口が減っている理由は。

A 給水戸数は単身世帯が増加したものが主な要因として考えられ、給水人口は人口減少によるものです。

平成28年 第4回定例会 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(12月14日開催)

議案審査特別委員会は15名の委員で構成。

議案第70号

かすみがうら市公の施設の使用料等に関する条例の制定について

Q 老朽化により使用料が引き下げとなる施設について、今後、施設を改修した場合の使用料はどうなるのか。

A 老朽化を考慮していない施設と同様の単価で計算をした設定になります。老朽化施設を改修した場合の使用料は維持管理費などを根拠とし、算定することになります。

Q 施行5年を経過し、施設の再編、経済情勢などで随時の見直しをすることについて、具体的にどこの部署で行うのか。

A 条例の所管である財産調整部門が中心となって対応することになります。

議案第71号

かすみがうら市千代田講堂設置及び管理に関する条例の制定について

Q この条例の制定により千代田公民館講堂をどういった方が利用できるようになるのか。

A これまでの社会教育法に準じた利用者に加え、市外の各種団体や営利を目的とした事業、個人なども利用できるようになります。

議案第76号

平成28年度かすみがうら市一般会計補正予算（第4号）

Q 空き家調査の業務委託はどのような業種に委託するのか。

A 地理空間情報を効果的に取り扱うことができる業種として、測量コンサルタント業や地図製作会社等を想定しています。

Q 災害対策事業費の内訳は。

A 災害用備蓄品として、台風対策で使用した土のうの補充と熊本地震の被災地を支援するため搬送した飲料水の補充分です。

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

調査内容

(11月8日開催)

- 視察研修の調査結果について
- 廃校施設活用ニーズ調査について
- 公共施設使用料等の見直しについて

調査内容

(1月31日開催)

- 総合戦略の進捗状況について
- 地方創生拠点整備交付金について
- 企業立地促進制度等の拡充について
- ホームページ連携による一斉情報配信について
- かすみがうら市における通学定期券購入費助成事業の創設について
- 運転免許自主返納支援について

文教厚生委員会

○委員会付託案件の審査

付託案件

(12月13日開催)

- 「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願書(請願第4号)
- 「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願書(請願第5号)
- 奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書の採択を求める請願書(請願第6号)
- 霞ヶ浦南小学校プールの環境改善を求める請願書(請願第7号)

調査内容

(12月13日開催)

- 介護予防・日常生活支援総合事業について
- 健康づくり事業について
- 子育て支援に関する施策について
- 市内小中学校の今後のあり方について

○閉会中に行われた委員会

調査内容

(11月4日開催)

- 介護予防・日常生活支援総合事業について
- 市内小中学校の今後のあり方について
- 霞ヶ浦中学校スクールバス運行基準の見直しについて
- かすみがうら市教育振興基本計画(素案)について

調査内容

(1月5日開催)

- 体育施設の安全対策について

産業建設委員会

○委員会付託案件の審査

付託案件

(12月13日開催)

- 市道路線の認定について(議案第82号)

○閉会中に行われた委員会

調査内容

(1月11日開催)

- 平成29年度事業計画概要(こころ)



▲市道認定箇所の現地調査
【下稻吉地区】

議会運営委員会

調査内容

(11月16・17日開催)

視察研修

- 議場のICT化について
- タブレットを活用した議会運営について

【滋賀県大津市】
議会資料の電子化やタブレット端末を使用した議会運営の効率化の事例を視察しました。



▲視察研修の様子
【滋賀県大津市議会にて】

古橋 智樹 議員

Q 鉄道インフラを補填すべき国の道路整備について

A 国道の拡幅などの働きかけを行っております

Q 柿岡地磁気観測所を中心とした半径35キロ圏内は電気事業法の通称直流電化規制の対象となり、この規制による事業展開ができなかった鉄道インフラを補填すべき国の道路整備の補填実績について伺う。

A 市長公室長 事業化されなかった鉄道インフラの補填としての国道整備に関しては事実関係あるいは相関関係が明確ではありませんが、6号国道の拡幅や霞ヶ浦二橋構想実現に向け働きかけを行っております。

Q 下稲吉中学校屋内運動場を等しく確保する意思について伺う。

A 教育長 現状の下稲吉中学校における部活動においては、近隣小学校の体育館を使用し、練習時間を圧迫している状況からしますと、他の中学校との教育環境の公平性を考慮する必要がありますと認識しております。今後、中学校の規模はもろろんのこと、地区の避難所としての機能も考慮した上で、検討してまいります。

質問事項

- 1 気象庁地磁気観測所30キロ圏100年の不遇に係る自治体は何をなすべき
- 2 下小・東小体育館の下中運動部利用の常態化と運動場適正規模の確保を



▲下稲吉中学校

川村 成二 議員

Q 道の駅などの創設にかかわる長期的な展望について

A 本市の顔となり得る施設の整備は大変有益であると認識しております

Q 地域活性化策の柱となり得る道の駅などの創設にかかわる長期的な展望について伺う。

A 市長 道の駅につきましては、開設に向けた課題は非常に多いと考えますが、地方創生に向けた情報発信拠点として、また、地域内外の人々が集う交流拠点として、本市の顔となり得る施設の整備は大変有益であると認識しております。

Q 市民から千代田庁舎正面玄関の階段には手すりがないので、つまづいたときに危険を感じたとの声がありました。バリアフリー新法を踏まえた安全方策として、高齢者にやさしい公共施設の整備にどのように取り組もうと考えているのか伺う。

A 総務部長 庁舎などの公共施設につきましては、不特定多数の方が利用する施設であるため、施設利用者の安心安全は非常に重要であると考えております。千代田庁舎正面玄関の階段への手すりの設置につきましては、安全性を確保することということで、早々に対応をさせていただきたいと考えております。

質問事項

- 1 「道の駅」等による地域活性化策の長期的な展望について
- 2 「神立停車場線」道路新設に関連する市独自の環境整備の取り組みについて
- 3 千代田庁舎正面玄関に手すりの設置について



▲千代田庁舎玄関

田谷 文子 議員

Q 千代田中地区4小学校の統合校計画の見直しについて

A 見直しに関する説明会を開催し、早い段階で方針を定めるよう進めます

Q 千代田中地区4小学校の統合校計画の見直しについて、今後の方針、スケジュールを伺う。

A 教育長 11月下旬から各小学校の学期末PTAで適正規模化実施計画見直しに関する説明会を開催いたしました。今後継続的に説明の機会を設け、早い段階で方針を定めるよう進めてまいります。

Q 市職員の女性の活用と人材登用について伺う。

A 総務部長 「市特定事業主行動計画」を昨年度中に策定し、それに基づき、平成32年度までに、1名以上の管理職を登用することを目標としております。

質問事項

- 1** 千代田中地区4小学校統合校(志筑小) 見直し及び千代田中存続の必要性について
32 千代田中地区小中一貫校の早期実現について
 職場における女性の活用及び人材育成並びに人材登用について



▲千代田中学校

小松崎 誠 議員

Q 特定健診やがん検診の重要性をどのようにPRするのか

A 冊子形式の詳細なカレンダーを作成し、4月に配布を予定しています

Q 特定健診やがん検診がいかに大事であるか、また、容易に受診できるものかどうかを前面に打ち出したPR方法について伺う。

A 保健福祉部長 1年間使用することができ健康の詳細な内容を盛り込んだ冊子を作成し、4月に配布する予定です。

Q 県内では電子入札システムを23市町村が既に導入しているというのですが、導入の必要性をどのように捉えているのか伺う。

A 総務部長 入札制度の透明性、公平性、公正性の確保や事務効率の向上を図る観点で有効なことであると考えております。また、応札を希望する業者にとりましても、市の入札情報、近隣の案件も同一の画面上で検索できるようになり、また、入札がオンラインで行えるため労力や時間、費用の面でも削減などに寄与することができ、双方有意なことと考えております。

質問事項

- 21** 入札制度の見直しについて
 健康づくり事業の推進について



櫻井 繁行 議員

Q 2018年世界湖沼会議開催に伴う近隣市町村との連携等について

A 県が策定する基本構想に基づいた計画により、連携していくものと考えています

Q 2018年に霞ヶ浦を会場とする世界湖沼会議の開催が予定されていますが、霞ヶ浦流域近隣市町村との連携等、具体的な取り組みについて伺う。

A 市長 本年8月31日に、茨城県生活環境部環境対策課水環境室を事務局としました霞ヶ浦流域及び湖沼沿岸の24市町村による意見交換会が行われ、今後、県が策定する基本構想に基づいた計画により、連携していくものと考えています。

Q フラワーロード事業についての今後、新たな方策により通行者をもてなす所づくりについて伺う。

A 環境経済部長 現状として、地元集落の方々の高齢化などにより、苗の調達が困難となったことから今後の事業継続について協議が行われております。花のみち事業につきましては、このような現状を踏まえ、緑化推進協議会の意見を伺いながら、関係部局と検討してまいります。

質問事項

- 1 地方創生総合戦略における6次産業化の振興に向けた取り組みについて
- 2 新生道路に整備されているフラワーロード事業の維持管理について
- 3 2018年に茨城県で開催される第17回世界湖沼会議へ向けた本市の取り組みについて
- 4 周辺自治体における広域行政の連携・推進について



▲2018世界湖沼会議

宮嶋 謙 議員

Q 限界集落問題に対する方策は

A 地域の情報が得られる仕組みづくりに取り組めます

Q 限界集落問題に対し、空き家バンクなどの制度もありますが、今後、農山村地域で空き家が仮に増えていった場合、それに対する方策について伺う。

A 市長公室長 空き家の件数等を把握しながら、地域の情報が得られ、地域と行政が一体となった仕組みづくりに取り組んでまいります。

Q 観光船の接岸できる桟橋や、ヨット・ボートの係留場所、カヌーなどの水上レジャーの遊び場づくりなど、本格的な水辺観光の拠点としての環境整備について伺う。

A 理事 歩崎の交流センター周辺においては、本市を訪れた観光客が霞ヶ浦の水辺を楽しむことができる環境の整備が必要と考えております。水辺の環境整備については、地域の関係者の意向等を踏まえながら、そのあり方を検討してまいります。

質問事項

- 321 集中豪雨等による道路の冠水対策について
- 交流センター事業と水辺観光の充実について
- 少子・高齢化による集落の荒廃に対する施策について



▲あゆみ祭りカヌー体験

中根 光男 議員

Q ひとり親家庭生活困窮世帯への学習支援の現在の取り組みについて

A 学習支援事業を週1回開催しております

Q ひとり親家庭生活困窮世帯への学習支援の現在の取り組み状況と課題について伺う。

A 保健福祉部長 生活困窮世帯への学習支援事業につきましては、週1回（長期休暇時は週2回）開催していますが、現在、目標定員を下回っていることから、参加者を増やすことが必要であると認識しています。

Q 農業の持続的発展を目指すにあたり、地域の特性に合った人材育成と当市の具体的な支援策について伺う。

A 市長 新規就農者の支援として、青年就農給付金や青年等就農資金など各種制度支援の活用を促すとともに、土浦地域農業改良普及センター職員による営農指導や県の認定を受けた農業経営士による経営指導など、就農された方々へのフォローアップを行っています。

質問事項

21 乳児用防災グッズ贈呈事業について
ひとり親家庭生活困窮世帯への学習支援と教育格差の是正について

543 学校現場での防災機能の強化について
いじめについて

543 新規就農者の育成と当市の支援策について



▲営農指導の様子

佐藤 文雄 議員

Q 新ごみ処理施設のプラントメーカー選定における官製談合問題について

A 霞台厚生施設組合において適正な執行が行われていると考えております

Q 霞台厚生施設組合の焼却施設は、日立造船が施工しており、同組合議会の研修視察先である北しりべし広域グリーンセンターの施設も日立造船が設計・施工したのだが、同組合が実施しようとしている入札方式はどのようなものか。

A 市長 ごみ焼却施設建設工事の入札・契約をめぐるしましては、プラントメーカー選定による談合問題が着目されており、環境省では、平成18年7月に「廃棄物処理施設建設工事等の入札・契約の手引き」を策定しております。新ごみ処理施設建設に当たります。同組合において適正な執行が行われていると考えております。

Q 保育待機児童を出さない対策について、伺う。

A 市長 平成30年3月末日のさくら保育所閉所予定時には、その受け皿となる定員枠の確保が必要です。市内の市街地近郊の5つの民間事業者に要申請ですが、現時点で2事業者からは施設増大の意向を、2事業者からは現施設規模の範囲内での定員枠拡大の意向をいただき、ほかの1事業者からは検討中という状況でございます。

質問事項

21 新たな広域ごみ処理施設建設問題について

43 入札制度の改善について

321 市立さくら保育所の閉所問題について

543 国民健康保険について

654 総合的な子育て支援について
上下水道事業について



議員 健夫 楽設

Q 市長等政治倫理条例は検討されたのでしょうか

A 現時点で提案することは差し控えさせていた
きたい

Q 市長等特別職政治倫理条例制定とコンプライアンス（法令順守）について。平成27年6月に質問以降7回目の質問になります。平成25年提出の市長等政治倫理条例は検討されたのでしょうか。当市のセクハラ・パワハラの実態と対策は。

A 市長 政治倫理条例について制定するか否かを検討してまいりましたが、現時点で提案することは差し控えさせていただきたい。また、パワハラ予防に関する5つの取り組みについて調査・研究を行い、引き続き働きやすい職場環境の充実に努めてまいります。

Q 29年開始「介護予防日常生活支援総合事業」推進について。総合事業の土浦市石岡市との格差是正、坪井市長就任後引きあげられた霞ヶ浦地区包括支援センターの復活を求める。

A 保健福祉部長 多様なサービスの部分につきましては、近隣の市と同等のサービスを提供できるように調整をしております。又包括支援センターの適正な配置における課題の整理を行い、両地区への地域包括支援センターの設置を検討してまいりたいと思います。

質問事項

- 1 市長等特別職政治倫理条例制定とコンプライアンス（法令順守）について
- 2 千代田中地区小学校統合の見直しと全市教育政策及び地区コミュニティの全市政策と責任について
- 3 29年開始の「介護予防・日常生活支援総合事業」推進について
- 4 西成井バイパス開通と霞ヶ浦二橋八木一穴倉玉里線について



議員 龍人 矢口

Q 公共施設の借地料について

A 一つ一つ問題を解決してまいります

Q 公共施設の借地料について、平成28年度の固定資産評価額3億3000万円に対してこれまで総額約9億円の借地料を既に支払っているが、今後どのような対策を講じるのか伺う。

A 市長 この問題について、さまざまな角度から検討し、計画を策定するなど、一つ一つ問題を解決してまいります。

Q 隣接自治体との公共施設の利用協定について伺う。

A 総務部長 本年10月につくば市を中心とする広域連携の研究회가立ち上がり、その中で今後課題となる項目を抽出することになるので、公共施設についても今後大きな課題、議論になるものと考えております。

質問事項

- 1 公共施設等マネージメント計画における公共施設用地の借地問題と廃校（予定を含む）跡地の有効利用並びに公共料金見直しの是非について、市長の認識・見解と今後の方針・スケジュールを伺う
- 2 千代田中学校存続（小中一貫校）と地域コミュニティづくりの影響の重要性について、市長の認識・見解と今後の方針スケジュールを伺う



来栖 丈治 議員

Q (仮称) 若者結婚支援センターの創設について

A 開設市町村を参考に課題解消に向け調査・研究を進めたい

Q (仮称) 若者結婚支援センターの創設について市民総活躍の明るい地域づくりに向け、再度、市の政策として実践に移していただきたいと提案する。

A 市長 事業を推進する上では、支援センターを開設することによって出会いの場、交流の場の提供となり得るということも理解しております。支援センターの開設にあたりましては、個人情報等の課題もあることから、課題解消に向け、近隣市町村や県内での相談センターを開設している市町村を参考にしながら調査・研究を進めたいと考えております。

Q 消火栓ホースの漏水などが明らかになる例を耳にするが、適正な点検と結果に沿った器具、消耗品の整備更新が図られているのか伺う。

A 消防長 消火栓ホースは、地元消防団及び消防署で目視による点検を定期的に行っております。現在、年間4基の消火栓を設置しており、消火栓ボックスを併設し、新しいホースを収納しております。既存の消火栓ボックス内のホースなど修繕で対応しているところですが。

質問事項

- 1 加茂工業団地内5ヘクタールの未整備地対策と周辺道路の整備について
- 2 地域住民の安全な暮らしを守るための消防団を中核とした総合的な防災力の充実強化について
- 3 市の担い手となる若い男女の結婚を支援する「(仮称)若者結婚支援センター」の創設について、再度市の対応を伺う。
- 4 地方創生事業の推進と市民協働のまちづくりについて



▲消火栓ホース設置の一例 (上土田地内)

かすみがうら市 総合防災訓練に参加しました!

平成28年11月20日(日)に下稲吉東小学校で行われた市総合防災訓練に議員も参加し、防災に対する理解と防災意識の高揚を図りました。



▲修了式に整列する議員



▲運転者救出・救助訓練の様子

茨城県市議会議長会 第1回議員研修会

研修内容

- 【日程】 平成28年11月15日(火)～16日(水)
- 【参加議員】 来栖丈治、設楽健夫、宮嶋 謙
- 【場所】 鹿嶋市
- 【研修事項】 議会改革の問題点と処方箋
- 【講師】 廣瀬和彦氏 (地方議会総合研究所所長)



▲研修の様子

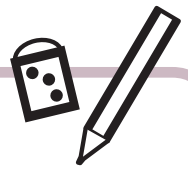
茨城県市議会議長会 第2回議員研修会

研修内容

- 【日程】 平成29年1月17日(火)
- 【参加議員】 古橋智樹、設楽健夫、櫻井繁行
- 【場所】 北茨城市
- 【研修事項】 議員の役割と責務
- 【講師】 田口一博氏 (新潟県立大学准教授・明治大学講師兼任)



▲研修の様子



議会日誌 (11月1日～1月31日まで)

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴することができます。議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。第1回定例会は、3月2日(木)から開会予定となっております。お気軽にお越しください。



- 11月●
 - 4日 文教厚生委員会
 - 8日 総務委員会
 - 8日～9日 茨城県南市議会議長会行政視察
 - 10日 議会運営委員会
 - 15日～16日 茨城県市議会議長会第1回議員研修会
 - 16日～17日 議会運営委員会視察研修
 - 29日 議会運営委員会 全員協議会
- 12月●
 - 6日～22日 平成28年第4回定例会
 - 6日 議会運営委員会 全員協議会
 - 13日 全員協議会
 - 文教厚生委員会
 - 産業建設委員会
 - 平成28年第4回定例会議案審査特別委員会
- 1月●
 - 14日 平成28年第4回定例会議案審査特別委員会
 - 22日 議会運営委員会 全員協議会
 - 5日 文教厚生委員会
 - 11日 産業建設委員会
 - 17日 茨城県市議会議長会第2回議員研修会
 - 20日 議会だより編集特別委員会
 - 19日～20日 茨城県市議会議長会定例会
 - 23日 霞台厚生施設組合臨時会
 - 24日 議会運営委員会 全員協議会
 - 27日 議会運営委員会 全員協議会
 - 平成29年第1回臨時会
 - 31日 議会だより編集特別委員会
 - 議会運営委員会
 - 全員協議会
 - 総務委員会

かすみがうら市の政務活動費とは?



- 政務活動費とは
議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されます。
- かすみがうら市の交付額は
月額1万2千5百円。年額で15万円です。
- 政務活動費の対象となる経費は
調査研究活動のために必要な図書・資料等の購入に要する経費や、調査研究活動、議会活動及び市の政策について広報する経費、調査旅費、事務費などがあります。
- 政務活動費のチェックは
収支報告書にすべての領収書の添付が義務づけられ、内訳も詳細に記載することとなります。

編集後記

「稀勢の里」初優勝!
大相撲初場所、牛久市出身の30歳大関稀勢の里が横綱白鵬をすくい投げで破り初優勝した。日本中を沸かせ、日本出身力士では若乃花以来19年ぶり、本県出身では81年ぶり4人目の待望の横綱。稀勢の里「が誕生した!」
「支えられ」「しっかりと稽古して、自信つけて」「我慢して、腐らずにやってきた、本当によかった」稀勢の里関は「あきらめない心の大切さ」を日本人・県民・市民・若人に教えてくれる。

議会だより編集委員 設楽 健夫

ご意見をお寄せ下さい